

甘酸っぱい若き日の思い出も、
うまく生きられないことに悩んだ苦しみも、
そして罪なき人が命を奪われる悲しみも、
全てこの壁の中に眠っている。
しかし、このモヒーラに光が差すとき、
我等は永遠の生命と共に蘇るのだ。
その時、栄光は我等に微笑むであろう。
我等は、その日を、待ち望んでいる。



るいざ・しゃーろっと
2023年6月5日、これを記す